

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員が共通意識としてもてる、ホーム独自の理念や目標が定まっていない	ホーム独自の理念や目標を職員と一緒に考え、誰もが共通して意識し、実践できるものにする。	ユニットMTで全員で話し合い、今のホームの状況に適した理念・目標を決める	6ヶ月
2	43	夜間の排泄介助の方法が、入居されている方々の身体状況に本当に適しているのか	改めて入居されている方々の身体状況やできる部分と介助が必要な部分を見極め、本当に必要な部分の介助を行い、その方らしい生活ができるように支援する	ユニットMTやケースカンファレンスを通して、再度入居者の方のアセスメントを取り、その方にとって必要な介助を見直していく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。